

新最終処分場及びリサイクルセンターの施設概要について

1 経過

新最終処分場等施設整備については、公募により平成20年8月5日に美杉町下之川地内を候補地に選定し、同年12月30日に下之川地区自治会連合会との協定により同所を建設地として決定し、最終処分場及び中間処理施設の一体整備を計画しました。

しかし、その後、収集運搬コスト縮減のため中間処理施設の分離整備について検討を行い、平成22年11月12日に中間処理施設については片田田中町地内へ建設する旨の市の方針を示しました。

平成23年7月12日に片田田中町自治会、野田第1自治会及び野田第2自治会との合意により施設の建設に係る協定を締結しましたことから、以降、施設整備の基本方針とする「安全・安心」及び「地域や自然との調和」を踏まえ、美杉町下之川地内への新最終処分場の建設及び片田田中町地内への中間処理施設であるリサイクルセンターの建設について、それぞれ基本設計業務を行ってきました。

2 新最終処分場の施設概要（1 - 参考 2）

(1) 建設場所

津市美杉町下之川地内

(2) 施設の種類

一般廃棄物最終処分場

(3) 建設する施設

貯留構造物

前処理・浸出水処理施設

管理棟

防災調整池

進入道路

自然公園（散策路、休憩施設の設置）

(4) 施設配置の基本方針

建設地の地形を有効利用し、改変をできるだけ抑えることにより、地域生態系への負担を軽減するとともに、周辺環境との融和を図った施設配置

とします。

(5) 事業工程及び工事費等

ア 事業工程

年度 区分	24	25	26	27	28	29	30	31
環境影響 評価	■							
実施設計	■							
建設工事		■ 1期(9万㎡)			■ 2期(9万㎡)			
供用開始					➡		➡	

施設配置計画に伴い地質調査を行った結果、岩破碎工法（発破）が必要となり、土木作業に日数を要することから、平成28年4月1日に供用開始できるよう、埋立槽2槽のうち1槽を先ず施工することとします。

イ 工事費

84.5億円（1期 55.6億円、2期 28.9億円）

3 リサイクルセンターの施設概要（1－参考3）

(1) 建設場所

津市片田田中町地内

(2) 施設の種類

一般廃棄物リサイクルセンター

(3) 建設する施設

リサイクルセンター（工場棟）

管理棟

車庫棟

ストックヤード棟

防災調整池

自然公園（森の拠点施設、散策路等の設置）

(4) 施設配置の基本方針

地域の自然環境、生活環境に配慮したリサイクル施設とするとともに、市民がリサイクル・ごみ・環境などについて学習する場となる拠点施設を整備します。

(5) 事業工程及び工事費等

ア 事業工程

年度 区分	24	25	26	27	28
生活環境 影響調査	■				
実施設計	■				
建設工事		■			
供用開始					▶

イ 用地費

47百万円（津市土地開発公社所有地）

ウ 工事費

55.8億円